



## 綿陽市街

綿陽は、2,200年を超える長い歴史を有し、総人口545万人、面積2万km<sup>2</sup>、計9つの県・市・区を管理する四川省第二の都市です。世界的に著名な詩人・李白の故郷として知られ、中国で唯一の「科学技術とイノベーションの試験都市」となっています。



## 世界の地域から

### 第17回日中地域間交流推進セミナー開催地 四川省綿陽市（中国）

写真提供：綿陽市人民政府外事僑務弁公室



富乐山

富乐山は、綿陽市街に臨む山に三国時代の遺跡が溶け込んだ景観区です。後に蜀を建国する劉備が211年にこの地を訪れた際に、益州領主の劉璋が宴を開き迎えた場所で、その際に劉備が「富哉、今日之乐乎（豊かな土地だな、今日は何と楽しいことか）」と述べたことから「富乐山」と名付けられました。山内には写真の富楽閣や漢皇園などの庭園があり、三国志に関連する人物の石像を多数見ることができます。